


各コース共通のご案内

- 列車移動は、定期列車(自由席)を利用します。混雑状況により、座れない場合がございます。
- バスマーク  の行程は、路線バス車両を使用する場合があります。

川 Aコース[日帰り]

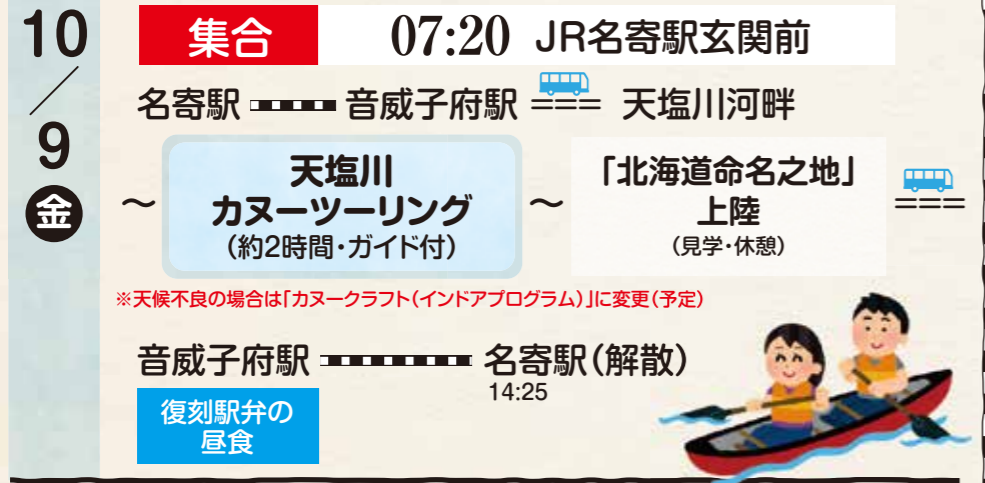
宗谷線

天塩川カヌーツーリングと北海道命名之地の旅

ポイント

- 例年であれば、天塩川の紅葉が美しいとされる時期です。
- 松浦武四郎の功績で一躍有名になった「北海道命名之地」をカヌーで訪ねます。
- 音威子府から帰路の車中で「復刻駅弁」の昼食をご用意します。

モニター価格
ご旅行代金 **大人 おひとり様 9,000円** 税込 [大人・子供同額]



前日10/8(木)実施 **自由参加**

鉄道冒険「旅の夕べ」開催

- 参加費 3,000円(税込)
- 時間 18:00より
- 場所 グランドホテル藤花にて

軽食ドリンク付

発着地	行程	行程の一例	おすすめきっぷ
札幌	往路	※10:00(ライラック11号~旭川乗継)12:52名寄	HOKKAIDO LOVE 6日間周遊バス(12,000円) または Rきっぷ(12,920円)
	復路	15:50(サロベツ4号~旭川乗継)18:25札幌	
函館	往路	※06:02(北斗1号~札幌・旭川乗継)12:52名寄	HOKKAIDO LOVE 6日間周遊バス(12,000円) または 北海道フリーパス(27,430円)
	復路	15:50(サロベツ4号~旭川・札幌乗継)23:38函館	



旭川と日本最北の駅稚内を結ぶ最果て路線である。旭川を出た列車は遠く大雪山系の優美な風景を見ながら田園風景を進み、やがて勾配を登り始め塩狩峠を越えると道北の平野部を駆け抜ける。右手の小高い丘にキマロキと呼ばれる鉄道車両の保存地が見えてきたら名寄に到着する。その後、列車は天塩川に出会い併走を始める。大河と鉄道が織りなす美しい鉄道風景は息を飲むほど。

星 Bコース[1泊2日]

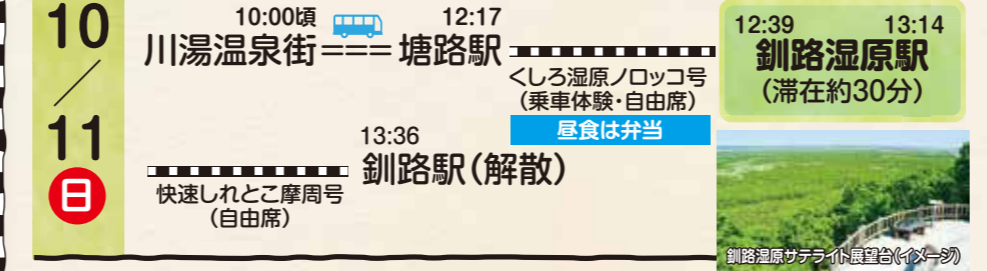
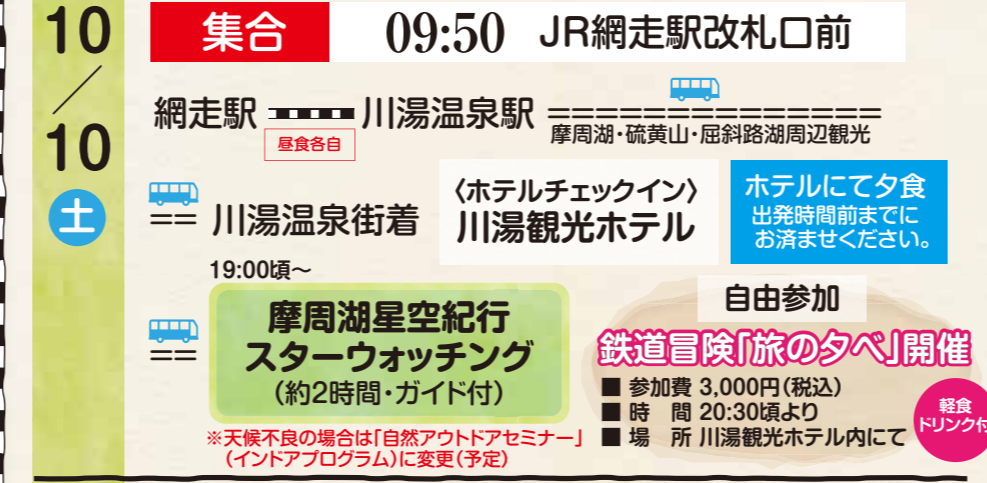
釧網線

摩周湖星空紀行 釧路湿原の旅

ポイント

- 10月10日は、晴天率80%(地元気象台過去30年のデータより)。
- 「おうし座南流星群」が最大化(10/10~20)する時期です。
- 当日の月の出は22:07、星空の観察には恵まれた夜空です。

モニター価格
ご旅行代金 **大人 おひとり様 12,500円** 税込 [大人・子供同額]



発着地	行程	行程の一例	おすすめきっぷ
札幌	往路	※10:00(ライラック11号~旭川乗継)16:35網走	HOKKAIDO LOVE 6日間周遊バス(12,000円) または Rきっぷ(17,930円)
	復路	13:42(おおぞら8号)18:03札幌	
函館	往路	※06:02(北斗1号~札幌・旭川乗継)16:35網走	HOKKAIDO LOVE 6日間周遊バス(12,000円) または 北海道フリーパス(27,430円)
	復路	13:42(おおぞら8号~南千歳乗継)21:56函館	



釧網線の魅力は何と言っても「美しい3つの表情」だ。網走を出た列車はオホーツク海沿いに走り、車窓にはオホーツクブルーと呼ばれる真っ青な海が広がり、車窓から硫黄のにおいが漂い始めると川湯温泉駅に到着する。ここは阿寒摩周国立公園の玄関口だ。その後、列車は釧路湿原国立公園の中を進み、釧路に到着する。釧網線は豊富な観光資源に恵まれた絶景鉄道である。

道 Cコース[日帰り]

花咲線

落石フットパス・春国岱 ネイチャーウォークの旅

ポイント

- 根室半島の魅力的な大自然をネイチャーガイドの解説でお楽しみいただけます。
- 帰りの車中では地産地消、人気の「たこめし弁当」をご用意します。

モニター価格
ご旅行代金 **大人 おひとり様 8,000円** 税込 [大人・子供同額]



前日10/16(金)実施 **自由参加**

鉄道冒険「旅の夕べ」開催

- 参加費 3,000円(税込)
- 時間 18:00より
- 場所 釧路プリンスホテルにて

軽食ドリンク付

発着地	行程	行程の一例	おすすめきっぷ
札幌	往路	※08:51(おおぞら3号)13:20釧路	HOKKAIDO LOVE 6日間周遊バス(12,000円) または 乗車券往復きっぷ(17,930円)
	復路	16:12(おおぞら10号)20:28札幌	
函館	往路	※06:02(北斗1号~南千歳乗継)13:20釧路	HOKKAIDO LOVE 6日間周遊バス(12,000円) または 北海道フリーパス(27,430円)
	復路	16:12(おおぞら10号~南千歳乗継)23:38釧路	



滝川と根室を結ぶ総延長443.8キロの根室本線の一部、「釧路・根室間(135.4キロ)」の愛称名が「花咲線」である。釧路を出た列車は大魚貝類の宝庫、厚岸湾を右手に見つつ、湿原地帯に差し掛かる。ラムサール条約登録湿地の「別寒辺牛湿原」を横切り、さらに根室半島を駆け抜ける。花咲線は太平洋・湿原・牧場・森林を駆け抜ける風光明媚な鉄道である。